

# シェリパーク Y

## 概要

給排水系にはいろいろありますが、とりわけ熱交換系の配管にはスケールが付着して伝熱効果・冷却効果を著しく阻害してしまいます。このスケールは、水の濃縮や金属表面の腐食、水の中に含まれる無機物質などによって、金属酸化物スケール・ケイ酸スケール・炭酸カルシウムのような難溶性無機物質を生成し、配管表面に付着します。このようなスケールが成長する事によって水の流れを止めてしまう事もありますので、スケールの除去作業は、欠かせない重要な仕事の一つとなっております。

炭酸カルシウム系のスケールは、主に空気中の炭酸ガスが水に溶解し、水中のカルシウムイオンと結合して生成されます。シェリパーク Y は、この炭酸カルシウムを主成分としたスケールに浸透して、崩壊及び溶解させ除去する事を目的としています。

## 特長

- ◆ **炭酸カルシウム系（酸化カルシウム系）**  
スケールを除去します。
- ◆ 水溶性です。
- ◆ **中性**である為、安全性・作業性に優れ、廃液を中和する手間がかかりません。
- ◆ ほとんど臭いがありません。
- ◆ 即効性です。
- ◆ **防蝕効果**があます。

|         |                             |
|---------|-----------------------------|
| SUS304  | 保護膜を形成                      |
| ダフピッチ銅板 | 保護膜を形成                      |
| アルミニウム板 | 2.4 mg/dm <sup>2</sup> /day |

## 有効成分・包装・参考データ

|            |                                    |
|------------|------------------------------------|
| 外 観        | 無色ないし褐色液体                          |
| pH         | 6.0~7.0                            |
| 炭酸カルシウム溶解量 | CaCO <sub>3</sub> として<br>約 70 mg/g |
| 比 重 (20℃)  | 約 1.12                             |
| 粘 度 (20℃)  | 10 cps 以下                          |
| BOD        | 10 mg/L                            |
| COD        | 250 mg/L                           |
| 包 装        | 20 kg キュビテナー                       |

## 使用方法

- ◆ シェリパーク Y を **原液**もしくは **10 倍程度希釈**して使用して下さい。
- ◆ スケールの溶解速度を上げたい時は、加温して下さい。又、さらに効率を上げるためには、水を循環させて下さい。
- ◆ 発泡する場合は、**消泡剤**（シリコン系など）を添加して下さい。
- ◆ 洗浄液を再使用する場合は、懸濁物や固形物を除去して下さい。

## アプリケーション

|            |
|------------|
| ★ ボイラー     |
| ★ 熱交換機     |
| ★ クーリングタワー |
| ★ ストレーナー   |
| ★ 配水管      |

洗浄前



洗浄後



## 排水方法

- ◆ 洗浄した廃液を、養魚池・農業用水路・飲料水源地へ直接排水する事は出来ません。
- ◆ 河川や下水に排水する場合は、多量の水で 30 倍程度希釈してから排水して下さい。